



2024年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年7月31日

上場会社名 株式会社 岩手銀行
コード番号 8345 URL <https://www.iwatebank.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役頭取

(氏名) 岩山 徹

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総合企画部長

(氏名) 小原 透

TEL 019-623-1111

四半期報告書提出予定日 2023年8月10日

特定取引勘定設置の有無 無

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(表示単位未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	10,727	8.3	1,718	0.6	1,142	19.4
2023年3月期第1四半期	11,709	9.0	1,707	10.7	1,418	13.9

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 7,994百万円 (%) 2023年3月期第1四半期 7,547百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	65.87	65.57
2023年3月期第1四半期	81.95	81.52

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	3,857,891	192,441	4.9
2023年3月期	3,820,134	185,228	4.8

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 192,269百万円 2023年3月期 185,026百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 - 期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		45.00		45.00	90.00
2024年3月期					
2024年3月期(予想)		40.00		40.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,900	32.2	1,900	38.1	109.51
通期	5,800	10.1	4,000	25.6	230.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期1Q	18,497,786 株	2023年3月期	18,497,786 株
期末自己株式数	2024年3月期1Q	1,134,768 株	2023年3月期	1,148,146 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期1Q	17,350,264 株	2023年3月期1Q	17,311,407 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当行としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5

※ [説明資料] 2024年3月期第1四半期決算の概要【単体】

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期の経営成績につきましては、経常収益は、株式等売却益などのその他経常収益が減少したことなどから、前年同期比9億82百万円減の107億27百万円となりました。

経常費用は、国債等債券償還損などのその他業務費用が減少したことから、前年同期比9億93百万円減の90億8百万円となりました。

この結果、経常利益は、前年同期比11百万円増の17億18百万円となりました。

また、親会社株主に帰属する四半期純利益は、税金費用が増加したことなどから、同2億76百万円減の11億42百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期の財政状態につきましては、預金等（譲渡性預金を含む）は、個人預金および法人預金が増加したことなどにより、前連結会計年度末比292億円増加し3兆4,620億円となりました。

貸出金は、法人向け貸出や個人向け貸出が増加したことから、前連結会計年度末比169億円増加し2兆277億円となりました。

有価証券は、短期社債等の残高が増加したことなどから、前連結会計年度末比1,098億円増加し1兆1,830億円となりました。

(3) 連結業績などの将来予測情報に関する説明

2023年5月12日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
現金預け金	647,034	431,048
コールローン及び買入手形	—	127,000
買入金銭債権	5,121	4,927
金銭の信託	10,700	10,738
有価証券	1,073,191	1,183,029
貸出金	2,010,807	2,027,715
外国為替	2,860	3,242
その他資産	54,205	56,358
有形固定資産	14,799	14,601
無形固定資産	1,917	1,784
退職給付に係る資産	6,803	7,199
繰延税金資産	2,318	198
支払承諾見返	4,365	4,029
貸倒引当金	△13,991	△13,982
資産の部合計	3,820,134	3,857,891
負債の部		
預金	3,184,537	3,282,646
譲渡性預金	248,326	179,447
コールマネー及び売渡手形	—	1,449
借入金	172,528	140,110
外国為替	14	179
その他負債	23,769	55,108
役員賞与引当金	20	8
退職給付に係る負債	842	858
役員退職慰労引当金	13	16
睡眠預金払戻損失引当金	200	189
偶発損失引当金	271	259
繰延税金負債	18	1,144
支払承諾	4,365	4,029
負債の部合計	3,634,906	3,665,450
純資産の部		
資本金	12,089	12,089
資本剰余金	5,666	5,666
利益剰余金	165,224	165,567
自己株式	△4,200	△4,150
株主資本合計	178,780	179,172
その他有価証券評価差額金	8,762	15,690
繰延ヘッジ損益	△1,146	△1,272
退職給付に係る調整累計額	△1,370	△1,320
その他の包括利益累計額合計	6,245	13,096
新株予約権	202	171
純資産の部合計	185,228	192,441
負債及び純資産の部合計	3,820,134	3,857,891

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
経常収益	11,709	10,727
資金運用収益	7,026	7,039
(うち貸出金利息)	4,296	4,434
(うち有価証券利息配当金)	2,609	2,544
役務取引等収益	2,256	2,359
その他業務収益	1,137	1,065
その他経常収益	1,290	264
経常費用	10,001	9,008
資金調達費用	168	142
(うち預金利息)	37	22
役務取引等費用	864	878
その他業務費用	2,607	1,494
営業経費	6,236	6,332
その他経常費用	124	160
経常利益	1,707	1,718
特別利益	67	—
固定資産処分益	67	—
特別損失	14	4
固定資産処分損	14	4
税金等調整前四半期純利益	1,761	1,713
法人税、住民税及び事業税	102	320
法人税等調整額	240	250
法人税等合計	342	571
四半期純利益	1,418	1,142
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,418	1,142

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	1,418	1,142
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△9,549	6,927
繰延ヘッジ損益	549	△126
退職給付に係る調整額	33	50
その他の包括利益合計	△8,966	6,851
四半期包括利益	△7,547	7,994
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△7,547	7,994

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

[説明資料]2024年3月期第1四半期決算の概要(単体)

1. 損益の状況

(単位:百万円)

	2024年3月期 第1四半期	前年同期比		2023年3月期 第1四半期
		増減	増減率	
経常収益	9,712	△ 925		10,637
業務粗利益	7,848	1,075		6,773
資金利益	7,210	△ 164		7,374
役務取引等利益	1,142	168		974
その他業務利益	△ 505	1,069		△ 1,574
(うち国債等債券損益)	△ 231	1,312		△ 1,543
経費(△)	5,897	60		5,837
うち人件費	3,158	71		3,087
うち物件費	2,263	△ 2		2,265
実質業務純益 ※1	1,950	1,015		935
コア業務純益 ※2	2,182	△ 297		2,479
除く投資信託解約損益	1,922	△ 174		2,096
一般貸倒引当金繰入額(△) ①	—	△ 52		52
業務純益	1,950	1,067		883
臨時損益	28	△ 973		1,001
うち不良債権処理額(△) ②	19	△ 18		37
うち貸倒引当金戻入益 ③	6	6		—
うち株式等関係損益	△ 76	△ 1,060		984
経常利益	1,978	94		1,884
特別損益	△ 4	△ 57		53
法人税等	540	255		285
四半期純利益	1,433	△ 219		1,652
与信費用(①+②-③)	13	△ 76		89

<単体> ※増減は前年同期比

■ 経常収益～97億円(△9億円)
有価証券売却益の減少などにより9億円減少

■ 業務粗利益～78億円(+10億円)
資金利益は減少したものの、役務取引等利益や国債等債券損益の増加などにより10億円増加

■ 経費～58億円(+0億円)
人件費の増加により0.6億円増加

■ 実質業務純益～19億円(+10億円)
業務粗利益の増加などにより10億円増加

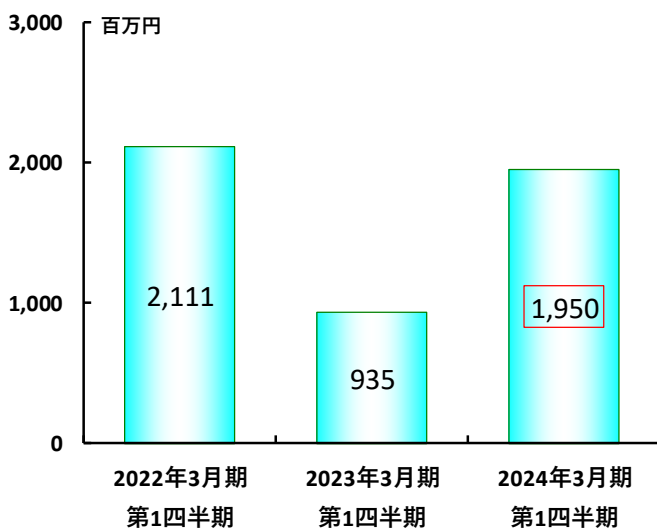
■ 経常利益～19億円(+0億円)
株式等関係損益が減少したものの、実質業務純益の増加などにより0.9億円増加

■ 四半期純利益～14億円(△2億円)
経常利益が増加したものの、法人税等が増加したことなどにより2億円減少

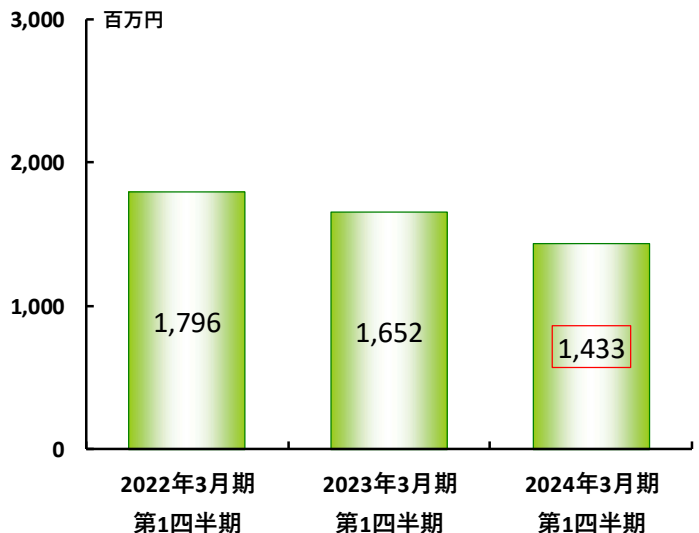
※1. 実質業務純益＝業務粗利益(資金利益＋役務取引等利益＋その他業務利益)－経費

※2. コア業務純益＝業務粗利益(資金利益＋役務取引等利益＋その他業務利益)－経費－国債等債券損益

実質業務純益の推移(単体)



四半期純利益の推移(単体)



2. 貸出金

貸出金残高は、法人向け貸出および個人向け貸出が増加したことなどにより、前年同期比754億円(3.8%)増加の2兆362億円となりました。

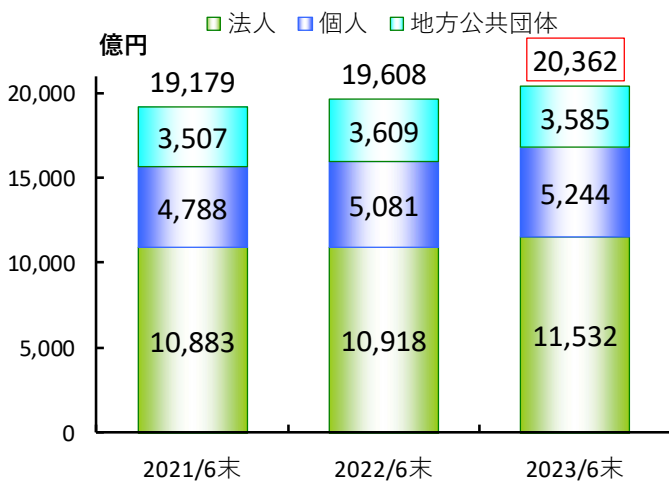
また、平均残高(※)は、同695億円(3.5%)増加の2兆214億円となりました。

(単位：億円、%)

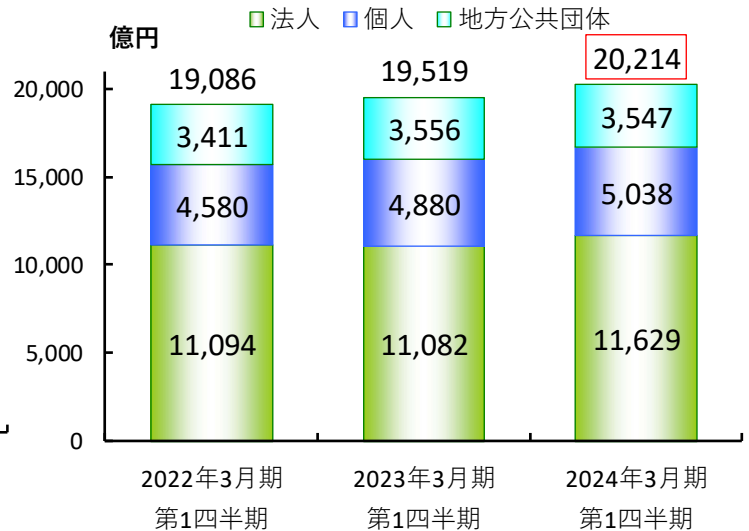
	2021年6月末	2022年6月末	2023年6月末	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率	2023年3月末
貸出金末残	19,179	19,608	20,362	754	3.8	20,182
貸出金平残	19,086	19,519	20,214	695	3.5	19,767

※平均残高(平残)は第1四半期累計期間の計数(以下同じ)

貸出金末残の推移



貸出金平残の推移

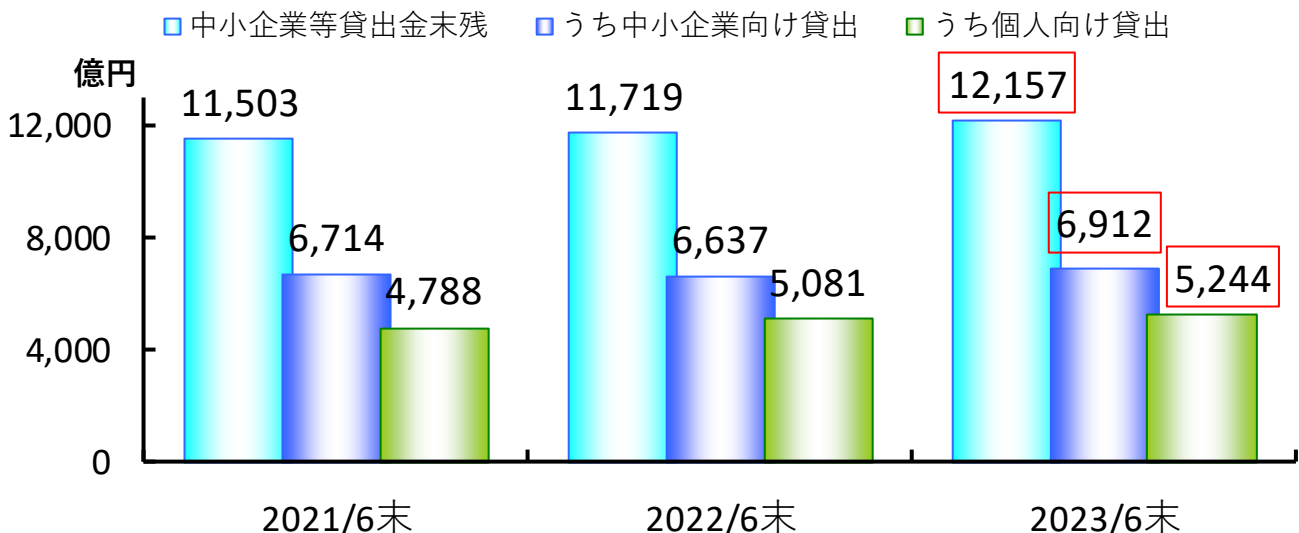


【中小企業等貸出金の状況】

中小企業等貸出金残高は前年同期比438億円増加の1兆2,157億円となりました。

このうち、中小企業向け貸出金残高は、前年同期比275億円増加の6,912億円、個人向け貸出金残高は、同163億円増加の5,244億円となりました。

中小企業等貸出金末残の推移



3. 預金等(譲渡性預金を含む)

預金等残高は、個人預金および法人預金が増加したことなどにより、前年同期比246億円(0.7%)増加の3兆4,713億円となりました。

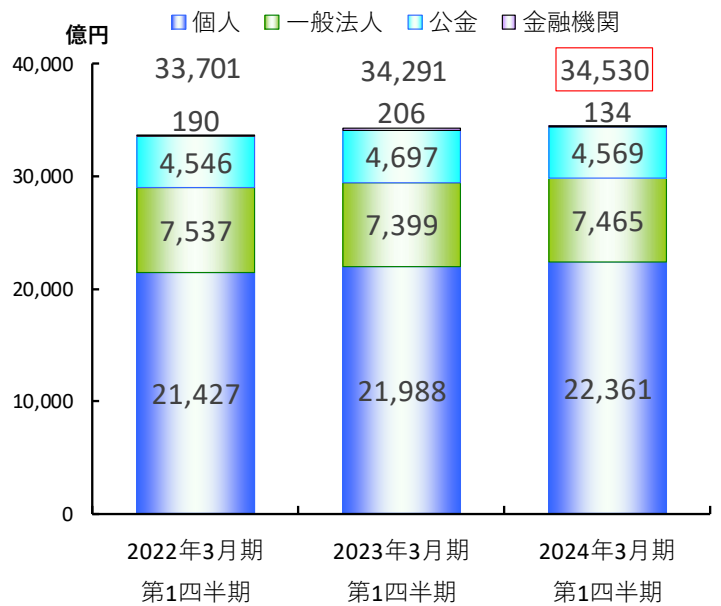
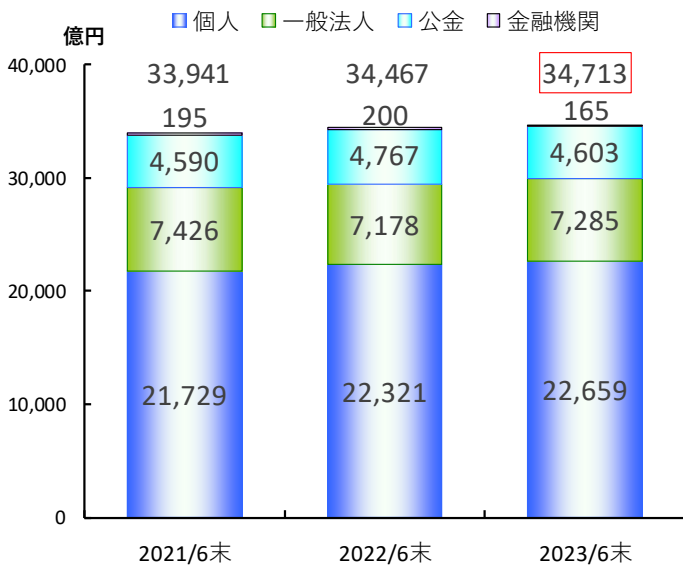
また、平均残高は、同239億円(0.6%)増加し、3兆4,530億円となりました。

(単位：億円、%)

	2021年6月末	2022年6月末	2023年6月末	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率	2023年3月末
預金等末残	33,941	34,467	34,713	246	0.7	34,415
預金等平残	33,701	34,291	34,530	239	0.6	34,044

預金等末残の推移

預金等平残の推移



4. 預り資産

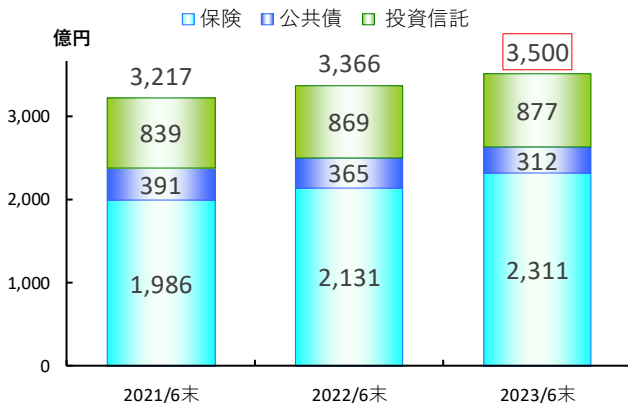
預り資産の残高は、保険及び投資信託が増加したことなどから、前年同期比134億円増加の3,500億円となりました。

また、期中販売額は141億円となり、前年同期比5億円減少しました。

預り資産残高の推移

預り資産販売額

(単位：億円、%)



	2024年3月期 第1四半期	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率
販売合計	141	△ 5	△ 3.4
投資信託	55	△ 13	△ 19.1
公共債	14	3	27.2
保険	71	6	9.2

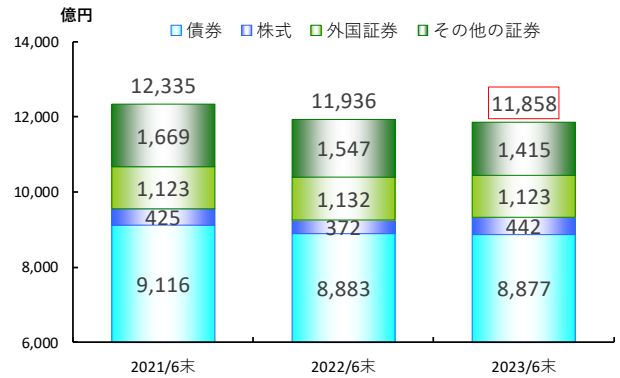
※保険については有効契約残高を記載しております。

5. 有価証券

有価証券残高は、その他の証券の運用残高が減少したことなどにより、前年同期比78億円(0.6%)減少の1兆1,858億円となりました。

また、平均残高は、同146億円(1.2%)減少の1兆1,468億円となりました。

有価証券末残の推移



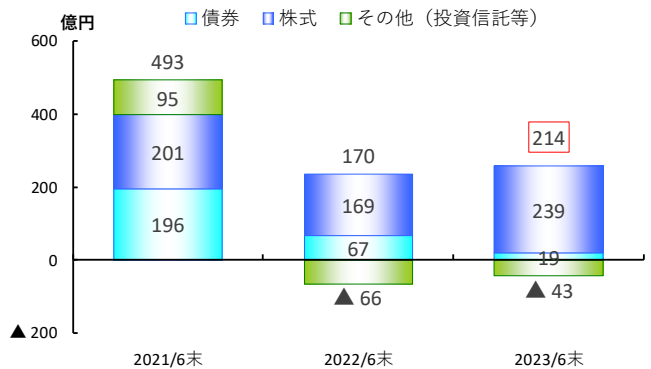
(単位: 億円、%)

	2021年6月末	2022年6月末	2023年6月末	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率	2023年3月末
有価証券末残	12,335	11,936	11,858	△ 78	△ 0.6	10,761
有価証券平残	11,989	11,614	11,468	△ 146	△ 1.2	11,772

(1) 有価証券の評価差額(含み益)の状況

有価証券の評価差額(含み益)は、前年同期比44億円増加し、214億円(うち債券19億円、株式239億円、投資信託等△43億円)となりました。

有価証券の評価差額(含み益)の推移



(2) 有価証券関係損益

有価証券関係損益は、株式等売却益が減少したものの、国債等債券償還損が減少したことなどから、前年同期比2億円増加のマイナス3億円となりました。

(単位: 百万円)

	2022年3月期 第1四半期	2023年3月期 第1四半期	2024年3月期 第1四半期	前年同期比	2023年3月期
有価証券関係損益 A+B	564	△ 558	△ 308	250	△ 473
国債等債券損益 A	—	△ 1,543	△ 231	1,312	△ 5,447
売却益	—	—	—	—	1,181
償還益	—	—	—	—	—
売却損(△)	—	231	—	△ 231	1,661
償還損(△)	—	1,312	231	△ 1,081	4,967
償却(△)	—	—	—	—	—
株式等損益 B	564	984	△ 76	△ 1,060	4,973
売却益	606	1,030	37	△ 993	5,191
売却損(△)	41	24	107	83	184
償却(△)	—	22	6	△ 16	32

6. 与信費用

与信費用は、一般貸倒引当金繰入額および不良債権処理額が減少したことなどから、前年同期比0.7億円減少の0.1億円となりました。

(単位:百万円)

	2022年3月期 第1四半期	2023年3月期 第1四半期	2024年3月期 第1四半期	前年同期比	2023年3月期
与信費用	268	89	13	△ 76	1,165
一般貸倒引当金繰入額	△ 240	52	—	△ 52	214
不良債権処理額	508	37	19	△ 18	951
貸出金償却	—	—	—	—	—
個別貸倒引当金繰入額	487	7	—	△ 7	756
偶発損失引当金繰入額	21	29	19	△ 10	177
債権売却損	—	—	—	—	18
貸倒引当金戻入益(△)	—	—	6	6	—

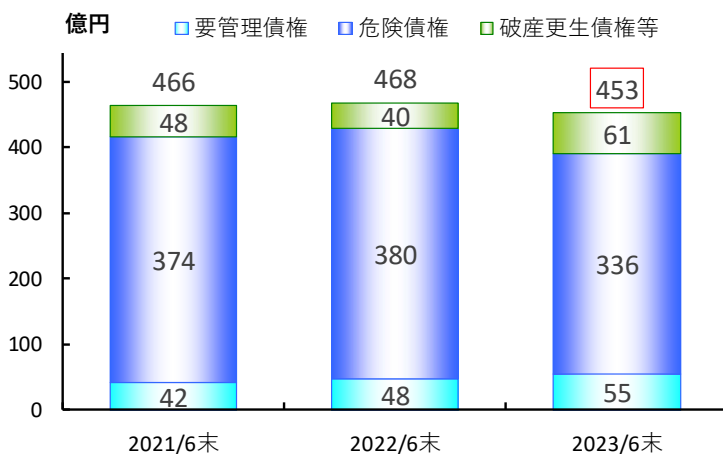
7. 金融再生法開示債権

金融再生法開示債権は、前年同期比15億円減少の453億円となりました。
また、不良債権比率は、不良債権残高の減少などにより、前年同期比0.17ポイント低下し2.19%となりました。

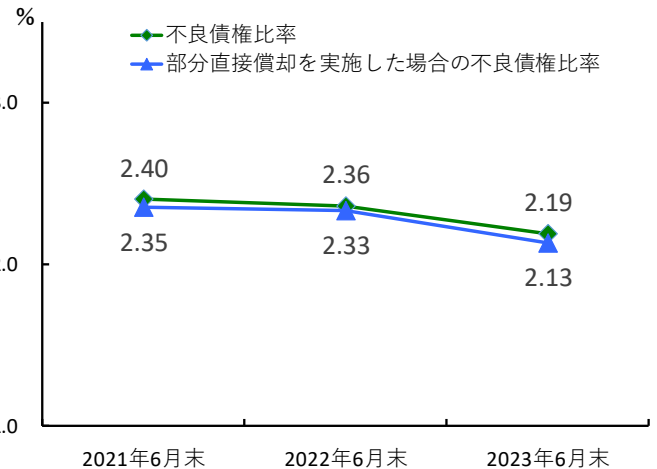
(単位:億円)

	2021年6月末	2022年6月末	2023年6月末	前年同期比	2023年3月期
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	48	40	61	21	61
危険債権	374	380	336	△ 44	338
要管理債権	42	48	55	7	57
合計	466	468	453	△ 15	457

金融再生法開示債権の推移



総与信額に対する比率の推移



8. 自己資本比率

2023年6月末時点の自己資本比率(国内基準)は、現在算出中であり、確定次第開示いたします。